

令和7年度

保育園の自己点検・自己評価

日新保育園

記入方法

- * 個人評価ではなく、園としての評価です。
- * 4段階評価です。該当する欄に○印を付けて下さい。

園の目標 「清らかなこの目、このひとみをみんなで守り育てよう」

1. 健康な子ども
2. 友だちづくりのできる子ども
3. 思いやりのある子ども
4. いろいろなことに興味と関心をもつ子ども

4. たいへんよい
3. まあまあよい
2. 一部検討を要する
1. 改善を要する

今年度重点 「のびのびと遊び、やってみようをあらわす子ども」

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				改善に向けて
		4	3	2	1	
全体的な計画について	(1) 保育目標の具現化に向け、子どもの実態を踏まえた重点目標を設定している。	○				・重点目標は、職員全体で決めたことで意識しながら保育を進めることができたよう思う。定期的に振り返りながら実現に向けて取り組んでいくようにする。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしている。		○			
	(3) 全体的な計画は、前年度の反省を生かしている。	○				
	(4) 全体的な計画は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている。		○			
保育について	(1) 指導計画は、子どもの実態に即して作成している。		○			・園内研修を行うことで、遊び様子や子どもの実態を把握することができ、遊びこめる環境づくりができたように思う。 ・保育所保育指針を参考にしながら、年齢や実態に考慮した計画を立てるよう意識する。 ・保育の事前準備をしっかり行い、素材や用具をもっと活用していけるとよい。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		○			
	(3) 発達過程を踏まえた1日の流れ(ディリープログラム等)になっている。	○				
	(4) 主体的に遊び込める環境構成の工夫や過程を意識した保育をしている。		○			
	(5) 素材・用具を適切に活用している。		○			
	(6) 評価結果を基に保育の改善に努めている。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切である。		○			・行事は内容を検討し、子どもの様子に合わせた開催の仕方で行うことができた。 ・行事の進め方が、保育士主導になりすぎないよう子どもの主体的な活動の一環として取り組めるようにする。 ・保護者からの要望や地域性は、できる限り取り入れられるよう検討を重ねるようにする。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	○				
	(3) 子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。		○			
	(4) 保護者の要望や意見、地域性を取り入れている。		○			
	(5) 計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	○				
職務	(1) 職務内容が明確で、協働できる体制になっている。		○			・それぞれの立場を理解し、積極的に運営について考え、責任をもって職務に取り組み、意識を持つようにする。 ・職員同士が意見を活発に出し合える雰囲気づくりを心がける。
	(2) 職務の分担、割り当てが適切に行われている。		○			
	(3) 各種会議を適切かつ効率的に進めている。	○				
	(4) 職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむ事なく園の運営に関わっている。		○			
連携	(1) 子どもの状況について関係する全職員が周知している。		○			・お互いの保育への理解を深め、会議の内容等をしっかり内容を周知するようになる。 ・地域の方と触れ合える機会を大切にし、思いやりの心を育めるようにする。
	(2) 職員同士が打ち合わせや研修を行い、お互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解が図られている。		○			
	(3) 地域等との年間交流計画は保育過程に沿ったものになっている。		○			
	(4) 地域の人達と楽しく触れ合う事ができるような配慮や援助をしている。		○			
クラス経営	(1) 年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している。	○				・子どもたちの実態にあった目標設定を行っている。先を見通した保育を進めていけるよう意識する。 ・遊びの中で自然に異年齢交流が行われていたように思う。
	(2) 年齢別・クラス別目標は、子どもの実態に即して設定している。		○			
	(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている。		○			
	(4) 評価、資料(諸記録)を集積している。	○				
特別支援教育	(1) 全職員で情報を共有し、チームで対応している。		○			・個別の対応をしっかり行っている。今後も専門機関と連携しながら、家庭との情報共有も行き、無理なく進めていけるようにする。
	(2) 個別の指導計画を作成している。	○				
	(3) 家庭や専門機関との連携を図っている。	○				
健康・安全・防災教育	(1) 健康な生活を送れる為の保健対策をこじしている。	○				・感染症の状況は、玄関のホワイトボードやメールで知らせ、予防や感染拡大に努めるようにした。 ・毎月の避難訓練、不審者対策等はいろいろな場面を想定し行うことができた。今後、更に熊対策を含め、非常時を意識して判断・対応できるようにする。
	(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	○				
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。	○				
	(4) 子どもの安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。	○				
	(5) 災害や不審者などに対応する周到な配慮を行っている。	○				

項目	内 容	評価				改善に向けて
		4	3	2	1	
食育	(1) 全体的な計画に基づいた「食育計画」を作成している。		○			・職員が連携し、食の体験活動や見た目でも楽しめる給食など、アイデアを出し合い検討、実践できるようにする。
	(2) 年齢に応じて食事を楽しむ事ができる工夫や配慮がなされている。		○			
	(3) 多様な食の体験活動が行われている。		○			
	(4) アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連携をとり適切に行っている。	○				
研究・研修	園内研修	(1) 研究テーマは、保育目標の具現化につながるものである。	○			・園内研修のねらいを理解して参加し、得た知識を保育に生かして広めていく。 ・園内研修を通して、子ども理解を更に深められるようにする。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切である。		○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている。		○		
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。	○			
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っている。	○			
情報	(1) 子どもや保護者に関する個人情報を適切に取り扱っている。	○			・今後も、守秘義務について全職員が意識し適切に管理する。	
	(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしている。	○				
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○			・施設内外、遊具、用具等の安全確認を定期的にしつかり行い、安全に過ごせるようにする。 ・遊具・用具等は、職員一人一人が整理整頓をする意識を持つようにしていく。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。		○			
	(3) 不審者等に対応する備え(装置や設備など)がある。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。	○				
経出納	(1) 各種会計を適正かつ適切に管理・処理している。(集金等を含む)	○			・集金等の間違いがないよう、確認をしっかりと行う。	
開かれた園づくり	幼保・学校間交流・連携	(1) 小学校との連携体制をとっている。	○			・架け橋カリキュラム等の作成、小学生との交流など、つながりを持つ機会を作っていくようにする。
		(2) ねらいに沿った子ども同士の交流ができています。		○		
		(3) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、子どもが楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。		○		
		(4) 指導者同士が、お互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解をはかっている。		○		
		(5) つながりを意識した指導計画が作成、実施されている。		○		
	家庭・地域との連携	(1) 希望者に対し、見学や参観を行っている。	○			・園見学の希望者に対して、園の特色や取り組みをわかりやすく発信できるようにする。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用をしている。		○		
		(3) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している。		○		
		(4) 地域の行事を積極的に取り入れ、地域文化や生活に触れている。	○			
	子育て支援	(1) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶ事が出来るような場の設定を行っている。	○			・子育てについての相談がしやすいような雰囲気づくりを心がけていく。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定している。				
		(3) 子育て相談を随時行えるような体制になっている。		○		
		(4) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。		○		
	情報の発信	(1) 各種たより・ホームページ等で施設の情報を発信している。	○			・ホームページをリニューアルしたことで見やすくなった部分もあると思うので、今後も子どもたちの様子を伝えていくようにする。
学校評価	(1) 地域や保護者の意見を施設運営に反映している。		○			

※令和7年度は感染症予防のため実施できず評価できない項目があり斜線としている